

Week of February 16, 2025 - Why Not Rather be Wronged? Small Group Lesson 15

知り合う

不当に扱われた、あるいは、騙されたと感じた時のことを分かち合ってください。あなたはどのように対処しましたか？権威を持つ人に相談する必要がありましたか？それとも自分で解決しましたか？その結果はどうなりましたか？

聖句　コリントの信徒への手紙一 6:1-11（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1:あなたがたの間で、仲間の者ともめ事になった人が、それを聖なる者たちに訴え出ないで、よりによって、正しくない人々に訴え出るようなことを、なぜするのでしょうか。2:あなたがたは知らないのですか。聖なる者たちが世を裁くのです。世があなたがたによって裁かれるはずなのに、あなたがたはささいな争いすら裁く力がないのですか。3:私たちが天使をさえ裁くことを知らないのですか。まして、日常の生活に関わることは言うまでもありません。4:それなのに、日常の生活をめぐる争いが起きると、教会では軽んじられている人たちを裁判官の席に着かせるのですか。5:私がこう言うのは、あなたがたを恥じ入らせるためです。一体、あなたがたの中には、きょうだいの間の争いを仲裁できるような知恵ある者が、一人もいないのですか。6:きょうだいがきょうだいを訴えるのですか。しかも信仰のない人々の前でそうするのですか。7:そもそも、互いに訴え合うことが、あなたがたの敗北です。なぜ、むしろ不正を甘んじて受けないのですか。なぜ、奪われるままでいないのですか。8:それどころか、あなたがたは不正を働き、奪い取っています。しかも、そのようなことをきょうだいに対してしているのです。9:それとも、正しくない者が神の国を受け継げないことを、知らないのですか。思い違いをしてはいけません。淫らな者、偶像を礼拝する者、姦淫する者、男娼となる者、男色をする者、10:盗む者、貪欲な者、酒に溺れる者、人を罵る者、奪い取る者は、神の国を受け継ぐことはありません。11:あなたがたの中にはそのような者もいました。しかし、主イエス・キリストの名と私たちの神の霊によって洗われ、聖なる者とされ、義とされたのです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1:コリントの信徒たちの間で、どのような問題が対立の原因となっていましたか？

2: なぜパウロは、コリントの信徒たちがもめ事を「正しくない人々」（1節）に訴え出ることを批判しているのでしょうか？ ここで彼が言う「正しくない人々」とは、どのような人々でしょうか？

3: パウロは、信徒がお互いを訴え合うことがすでに「敗北」だと言います（7節）。 彼は、どのような別の解決方法を示していますか？

4:9～10節のリストは、1節とどのように関係していますか？ 不正を働く者の行動について述べたこのリストは、教会の一致や誠実さ（8節）とどのように関係していますか？

分かち合い

話し合い　その１：

説教の中で、武牧師は、特定の動きを繰り返すサッカーの練習について話しました。 この例は、クリスチャンがキリストに似た者へ成長することと、どのように関係していますか？ このようなことを行う際には、どのような姿勢が大切だと思いますか？

話し合い　その2：

パウロは、信徒が互いに訴え合うよりも、不当な扱いを受けたり、騙されたりする方がよいと言います。（7節）。 この教えを、現代社会において、どの程度実践できると思いますか？ どのような場合に実践できると思いますか？ また、どのような場合に実践することが難しいと思いますか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。